



Hiab XS077BS-2SC + XR7T  
マルチリフトとHiabクレーンで構成されたシステム車は様々な作業に対応



Hiab XS088BS-2SC + XR10JS  
マルチリフトとHiabクレーンによる産業廃棄物運搬システム車



林内作業車 + XR10JS  
不整地走行に適した林内作業車との組合せ



ログリフト61Z + XR10J  
平ボディによる木材運搬

マルチリフトはHiabローダークレーンや、ログリフト林業クレーンとのコンビネーションによる、多機能化が可能です。また、林内作業車や救助車両などにも多く採用され、さまざまなフィールドで活躍しています。



**MULTILIFT** おかげさまで65周年

1947年、フィンランドで世界初の脱着ボディシステムの特許が取得され、1949年には最初の脱着ボディが製造されました。そして2014年、おかげさまでマルチリフトは65周年を迎えることができました。

- 警告**
- コンテナの着脱、ダンプ操作は、水平堅土上で前後左右および頭上に障害物がないことを確認し人が立ち入らない様十分に注意してください。
  - コンテナ積込み時、車向とコンテナが一直線の位置で操作してください。角度が付いた位置での積込みは大変危険です。
  - コンテナへの積荷の偏りに注意してください。ダンプ時の車両転倒や装置破損等の事故につながる恐れがあります。
  - シートデッキ上での作業は、高所作業に該当します。墜落を防止する法令(労働則518~519)に基づき、事業者、作業者は必ず安全対策を励行ください。
  - 過積載での走行は、重大事故の原因になるばかりか、事業者、運転手、さらに荷主に罰則が科されることがあります。また、過積載でのダンプ作業は車両転倒の危険があります。

- 注意**
- 安全な作業のために始業前点検、定期点検を必ず励行してください。
  - コンテナは、道路交通法で「積載物」として扱われます。したがって、最大積載量には、コンテナの自重が含まれます。
  - コンテナは、Hiab脱着ボディシステムに対応したもので、高さ、幅、全長 等車両との適切な組み合わせとなるものを使用してください。ご不明な点はHiab販売会社へお問い合わせください。
  - ご使用前には「取扱説明書」をお読みのうえ、正しくご使用ください。

- 予告なく仕様、装備等を変更する場合があります。
- 掲載の写真、イラストは実際の仕様と異なる場合があります。

このカタログに関するお問合せは下記販売会社へ

カーゴテック・ジャパン株式会社  
Hiab部門  
〒222-0033  
横浜市港北区新横浜 2-13-13  
KM 第一ビルディング 7F  
Email:hiab.japan@hiab.com  
www.hiab.jp  
www.hiab.jp



# 脱着ボディシステム Hiab マルチリフト XR7T



1948年 試作1号機

主要装備

コンテナフック



ディーブキャッチフック

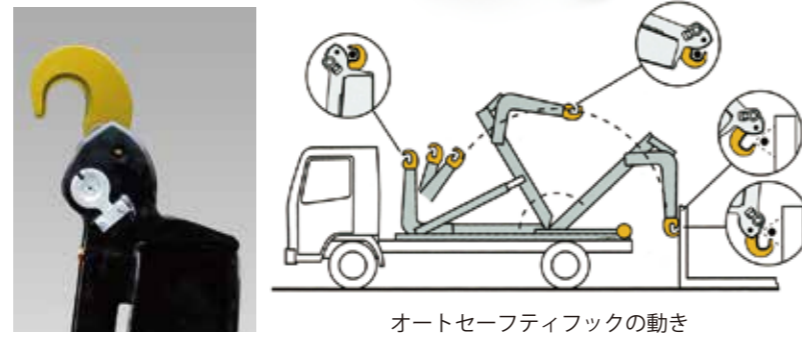
コンテナフックは、コンテナバーの掛け/外しが容易に行える形状です。掴んだフックバーをしっかりと保持します。



一般的なフック

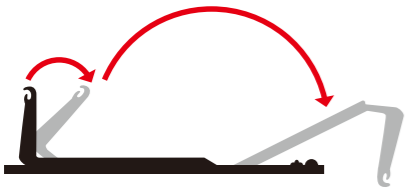
オートセーフティフック (オプション)

揺動式フックにより、掴んだコンテナバーをあらゆる角度でもしっかりとホールドします。



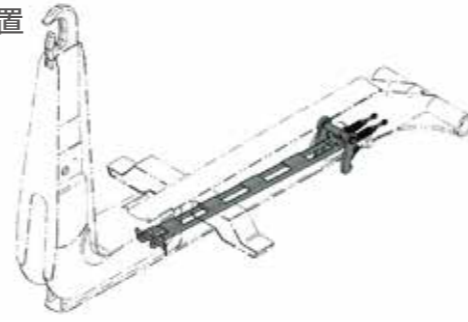
チルト式フックアーム

チルト(屈折)式フックアームの脱着装置です。摺動箇所の摩擦が少なく、メンテナンスを軽減します。



ダンプ/脱着 切り替え装置

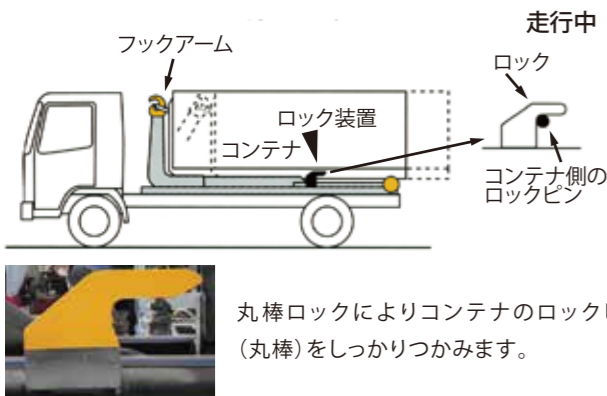
ダンプ時とコンテナ着脱時のアーム動作の切り替えは、フックアームのチルト動作に連動し自動で行います。信頼性の高い機械式切り替え装置です。



コンテナロック機構

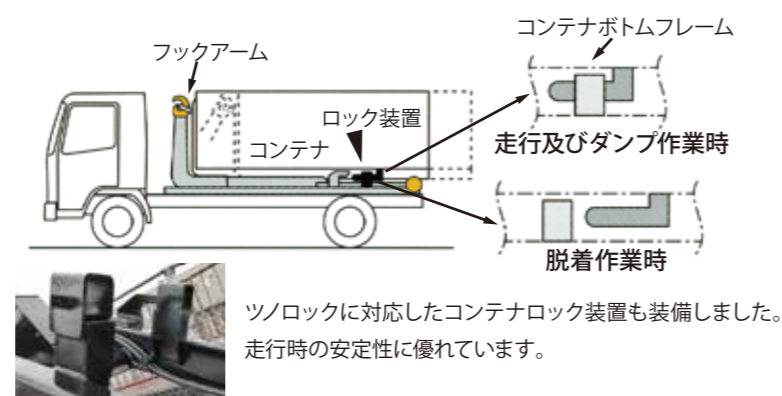
丸棒ロック装置

コンテナ側のロックピン(丸棒)でコンテナの跳ね上がりを防止します。



ツノロック装置

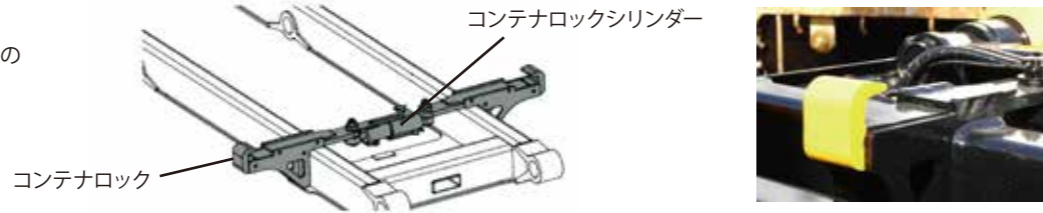
コンテナ側のツノをロック装置に嵌合、固定します。



油圧コンテナロック(オプション)

コンテナを両側から挟み込み、ダンプ時/走行時の横揺れを防ぎます。

※油圧コンテナロック付の場合、ツノロック装置は装備されません。



メインシリンダー

メインシリンダーは、2本の大径シリンダーを左右対称に配置。バランスの良さで力強いコンテナ着脱動作/ダンプ動作をもたらします。



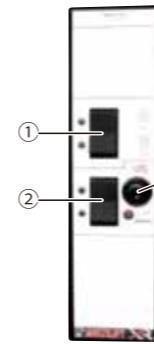
リアアウトリガー

安定した動作に欠かせないアウトリガーシステム。XR7Tは車両後端にアウトリガーを装備します。

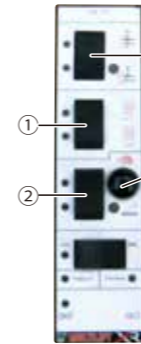


コントロールシステム

標準



油圧コンテナロック (オプション) 付き



- ①フックアーム(前進/後退)スイッチ
- ②メインシリンダー(伸/縮)スイッチ
- ③衝撃を和らげるスロースピードボタン
- ④油圧コンテナロック(開/閉)スイッチ



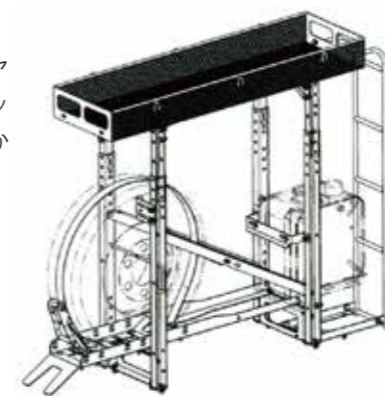
運転席にセットされたコントロールボックスにより、キャブ内からマルチリフトを操作します。

コントロールボックスはケーブルで接続されており、取り外してキャブ外からの操作も可能です。

艀装品 オプション

シートデッキ

作動油タンク取付と、スペアタイヤキャリアを兼ね備えたシートデッキです。架装スペースを有効に活かします。



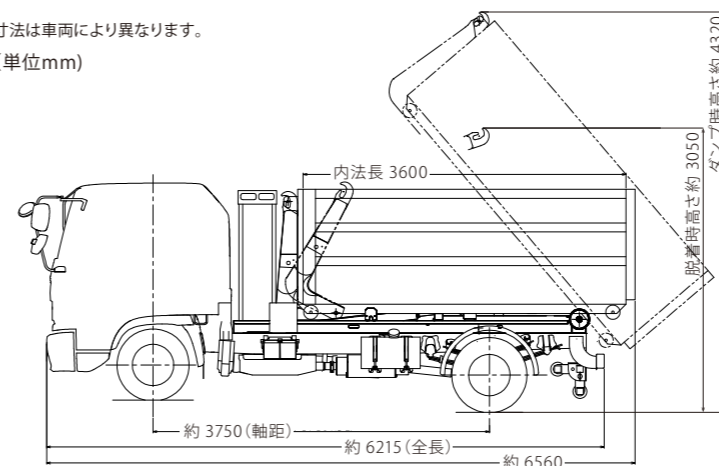
Parlok 強化プラスチック製 フェンダー/工具箱

Parlok(パロック)のフェンダー/工具箱は、高密度ポリエチレン強化プラスチック製で、衝撃に強く軽量。また耐久性にも優れています。



外観図

寸法は車両により異なります。(単位mm)



製品塗色

標準色：ブラック



主要諸元

適用シャーシ	GVW8トン(4トン車)~GVW11トン車級
適用コンテナ長(内法)	3600mm
フックアーム機構	チルト式
フック	ディーブキャッチフック オートセーフティフック(オプション)
メインシリンダー	2本シリンダー
ダンプ角度	48°
ダンプ/着脱 切り換え機構	機械式
コンテナロック	丸棒コンテナロック ツノロック(*注) 油圧コンテナロック(オプション)
操作方式	スロースピードモード付 スイッチ式コントローラ

\*注 油圧コンテナロック(オプション)付の場合は装備されません。